

「フェイクを見極める」

開催地： 全国オンライン グループ： 3班 2021.10.10

フェイクの特徴と対策

フェイクの問題点

1嘘の拡散

2立場や価値観による受け取り方の違い

3大手なメディアの信憑性

4誤情報偽情報の境目がはっきりしない

個人の心構え

情報源の確認

サイトの発信されたものがどこから来たのか、公式サイトなのかを確認する

疑いの目

100%は、信じない。もしかしたらのことを考える

嘘の情報でよく出るキーワード・・・本当に、有名な人の名前、急いで、気をつけて、絶対など・・・

様々なサイトとの比較

そのサイトだけでなく、他のサイトやメディアと比較する

私たちの提言

•教育

人との価値観の違いを考える授業

偽サイトで騙される疑似体験

•メディア

誤情報だとわかった時の訂正を義務化する法律を
制定

得た情報についての議論を記録

タイムライン

スライド作成

発表練習

16時 全体発表

フェイクの実例

twitter ライオンが檻から脱走した

は「小室圭さんと共謀”の代償で眞子さま皇室追放へ」というフェイクニュース

誤情報

auのサイトに似た詐欺のサイト
コロナワクチンの有効性などについての話題

デマ

チェーンメール

トイレトペーパーがなくなる
週刊誌などでの誤解から生まれたもの

偽情報

炎上

リベンジポルノ

コロナウイルス陽性者・自殺

実例のまとめ

1広める

2立場や価値観による情報の違い

3大々的なメディアの信憑性

4誤情報偽情報の境目ははっきりしない

①2と3を踏まえて何を大切にしていけば正しい事を見逃さないか
またはフェイクをうのみにしないか

②具体的な取り組み

個人そして大人と協力してやりたい事

①

- 一つの情報だけでなく、ほかの情報などをネットなどで複数みる。
- 感情的にならず、正しい情報かを判断する

1つの情報源に固執しない

基本的に信じない（疑う）

発信元をみる→しかし信じ切らない

デマでよく出るキーワードを確認する

②

人の意見の相違を考える授業

間違った情報を流したメディアは訂正をすることを義務づける

複数のマスメディアから情報を得る

メディア側でも情報が正確かどうかの根拠を見つけてから放送するよう他局の人とも話すなどしていろいろな視点から考えてほしい

偽サイトで騙す→「だまされるかもしれない」と思える人にさせる

一つのニュースについて議論し合う

デマでよく出るキーワードを知っておく